



第18回 さくらサミット in せんぼく

サミット全体会議
コーディネーター



篠田 伸夫 Nobuo Shinoda

1943年鳥取県生まれ。67年京都大学卒業後、自治省入省。青森県地方課長、出雲市助役、消防庁救急救命室長を経て、88年に岐阜県総務部長兼博覧会推進局長として「ぎふ中部未来博覧会」を成功に導く。その後、自治省振興課長、東京都総合計画部長、岐阜県副知事、消防庁次長、救急振興財団副理事長、全国町村会議議長会事務総長などを歴任。現在、全国仮設安全事業協同組合専務理事、NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク副理事長。

「第10回さくらサミットin北区」より、コーディネーターを務めている。



塩野 米松 Yonematsu Shiono

1947年秋田県角館生まれ。東京理科大学卒業。聞き書きの名手で、失われゆく伝統文化・技術の記録に精力的に取り組んでいる。2003年、これまでの作家活動を讃え、国際天文連合より小惑星11987にYONEMATSUの名が授与された。92年に「昔の地図」で第107回芥川賞候補。以降、93年「オレオレの日」、94年「空っぽの巣」、96年「ペーパーノーチラス」と計4回候補に挙がる。



黒坂 登 Noboru Kurosaka

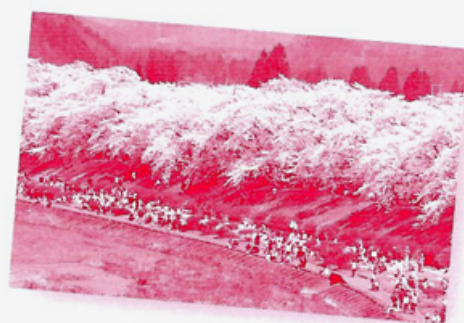
1967年旧角館町役場に勤務。公立角館総合病院勤務を経て、農政課林務係に。「桜」と出会う。90年商工観光課に移り「桜係」となり、97年から教育委員会文化財課で桜を担当。通算19年にわたって桜に携わる。96年12月1日樹木医取得。2008年、財団法人日本さくらの会より「さくら功労者」表彰。09年3月31日をもって退職。

プログラム(予定)

13:00	開 場
13:30~	開 会
13:35~	サミット全体会議「さくら・景観」
15:35~	休 憩
15:50~	報告「文化財としてのサクラを引き継ぐ」 講師/黒坂 登氏 [樹木医]
16:10~	記念講演「ふるさとのけしき」 講師/塩野 米松氏 [作家]
16:50	閉 会

同時開催イベント

- ＊ さくらサミット加盟自治体
ポスター・パンフレット展
- ＊ サクラ・樺染めサークル(有志)
作品展示
- ＊ 姉妹都市締結30周年記念
長崎県大村市の物産展



さくらサミット
加盟自治体
(平成21年4月現在)

北海道新ひだか町・宮城県柴田町・福島県富岡町・茨城県日立市・群馬県前橋市・埼玉県北本市・埼玉県幸手市・東京都北区・新潟県上越市・新潟県新発田市・長野県伊那市・岐阜県本巣市・奈良県吉野町・鳥取県南部町・島根県雲南市・島根県益田市・長崎県大村市・熊本県水上村・宮崎県日南市・秋田県仙北市